

普段新聞にあまり興味がないけどスポーツ選手と写真が取れたりいろんな国に行ったり難しいこととかしんどいこともあると思うけどいい仕事だと思ったいつもは家で新聞を読んだりすることがないけど、時間があるときとか読んでみたいと思った。新聞ははじめの7行くらいにその記事の内容が載っていることがわかった。時間がなくともはじめの見出しと7行くらいまでを読んで見たいと思った。新聞は新聞記者の人たちが色んなところに行って得た情報だから新聞を破って捨てたりしないで大切に扱いたいと思う

今日、私は新聞を作るのがどんなに大変だと学びました。取材をする人は夜中など期限を守らないといけないことがあり、大変と感じましたが、新聞が家にあるのに読まなかつたから次から見出しでもいいから読んでみようと思いました。取材の人でも芸能人に会えたりできるのはいいなと思いました。

新聞づくりの手順など気に入ることもなかったけど、記者の人気がとても苦労して、自分たちが読む新聞になっているということがわかりました。

話の中で外国での取材では時差ボケのせいで何度も徹夜をしたということが話に出てきたときまでは、記者が大変な仕事というのは知っていたけれど、徹夜をするほど大変としってとても驚きました。

話を聞いていて、記者になるには色々なことが出来なくてはいけないと感じました。例えば、記者の人は外国にも仕事に行くので、英語が出来なければいけないし、人とのコミュニケーション能力、発想力などがいるのでとても大変ということを理解しました。

～振り返り～

新聞記事を作るというのは、たくさんつらいこともあるけれど、それを比例に楽しい、嬉しいこともあるんだなとわかりました。入社してから、いくつもの経験を重ねて今もなを続いている風間さんは、とても素晴らしい方なんだなと感じました。

その経験を私達に教えていただき、少しでも興味を持てました。本当にありがとうございました。また、このことを思い出しながら、新聞を見るといつもと違って新しい見方がなると思います。普段新聞などあまり読まない方だったけれど新聞を手にとって見出しただけでも読んでみたいですね。

新聞の見方や構成などをよく知ることが出来ました。また新聞記者になって良かったことやきつかったところなども詳しく言ってくれて少し興味を持つことが出来ました。その他にも、海外の話やお金の話などもしてくれたから飽きずに集中して聞くことが出来ました。授業などで新聞を読むときは、今日教えてもらった読み方を思い出し、より良い文を作れたらなと思いました。

〈初めに〉

風間記者の講演は、とてもわかりやすく記者の仕事になどをたくさん知ることができました。新聞のことが今回の講演の前よりも興味を持つことができました。ありがとうございました。

〈一番驚いたこと〉

『新聞を読むときは見出しだけを読んだら大体の記事の内容がわかる』ということです。このことを知って、時間がないときにも見出しだけを読んでみたり新聞ノートを作るととも見出しで気に入った記事を選ぶとその後プリントにまとめる時間も長く書けていいと感じたのでこれからも活用していきます。

〈感じたこと〉

新聞記者にはメリット・デメリットがそれぞれ同じぐらいあると知れました。私が、メリットだと感じたことは会社の方でお金を出してもらい海外へ行けることと好きなスポーツ選手などにインタビューできることです。逆に、少しデメリットだと感じたことは事件現場や火事現場に行って写真を撮ったり夜中や映画鑑賞中にも電話で呼び出されたりして現場へ行かなければならぬということです。ですが、新聞を読む人たちのために記者の方などはつらいことがありすぎて辞めたいということが何度もあると思うが、それでも頑張ってくれていてとてもありがとうございます。

〈風間記者に一言〉

今回は南武庫之荘中学校の生徒たちのために大変な中、色々と準備などしてくれて本当に感謝いたします。風間さんのおかげで知識を増やすことができました。新聞ができるまでの流れや記者という職の良さ・大変さなど色々なことを知ることができて新聞にもっと興味を持つことができました。これからもつらいことがあると思いますが、色々頑張ってください。頑張って作ってくださった新聞で私達も新聞ノート作りを頑張っていきます。今回は、私達のために講演をしてくださり、本当にありがとうございました。

新聞記者は、政治・経済・暮らし・スポーツなどあらゆる出来事を取材して、とても大変な仕事だと思った。しかも、正確な情報を手に入れなければいけないので、インターネットとの違いはそこなんだと感じた。寝る間もなく仕事をするというのはとても辛そうだった。だけど、憧れの人々に取材することができるのは新聞記者の仕事の魅力だと感じました。風間記者のように夢を叶えることができる仕事はとてもいいなと思った。私達が毎日目にしているニュースも、記者の人たちがタイトなスケジュールの中集めているニュースなんだとと思うと、記者の人たちに感銘を受けた。私の家では新聞をとっていないが、休日にスポーツ新聞を買うことがあるので、もっとじっくり読んでみようと思う。とてもやりがいのありそうな仕事で少し興味を持つことができた。これから新聞ノートを書くときには、あらゆる記事に目を通して、世の中について考えていきたい。

風間記者講演会感想

私の家では、新聞をとっていません。ですが、NIEで新聞に触れる機会が多くなりました。なので、今日風間さんがおっしゃっていた記事の読み方のコツを意識して読んでみるようにします。ロンドンなど外国を飛び回るのはとても楽しそうですが、睡眠時間が削られてしまうのは嫌なので、記者の仕事は難しいかなと思います。今私が興味があるのは、パソコンなどの機械を使う職業で、今回の講演会で新たに新聞記者の仕事について知れたのは自分の将来を考える意味でも良かったです。新聞の中でもスポーツ面だと、人それぞれによって書く記事の内容が違うというのが面白かったです。唯一無二の素晴らしい記事を書く人がいると思うので、新聞を読むときは、スポーツ面にも注意して読みたいです。